

文部科学省 女性研究者研究活動支援事業
(女性研究者支援モデル育成)

共生の時代を拓く、 いわて女性研究者支援 総括シンポジウム

- 女性研究者研究活動支援事業採択課題
「共生の時代を拓く、いわて女性研究者
支援」3年間の取組報告と今後の展望
菅原 悦子
(岩手大学副学長・男女共同参画推進室長)
- 岩手大学の三陸復興支援の取組報告
岩瀬 明
(岩手大学理事(総務・地域連携・国際連携担当)・副学長)

基調講演

- いのちと健康が守られる復興後の社会へ
跡見 順子氏
(東京大学名誉教授)

パネルディスカッション

- 豊かな復興の実現のために
～復興における多様なひとりひとりの
貢献とその意義～

パネリスト

- 伊勢 勤子氏
(岩手県立高田高等学校 教諭(理科))
- 柄谷 友香氏
(名城大学准教授(土木工学))
- 登坂 和洋氏
(独立行政法人 科学技術振興機構「産学官連携
ジャーナル」編集長)
- 武藤 由子
(岩手大学農学部講師・三陸復興推進機構
「農地復興班」構成員)

コメンテーター

- 平山 健一氏
(岩手県東日本大震災津波復興委員会委員
前・岩手大学長)

司会

- 菅原 悦子



2013年3月4日(月)
13:00~17:00

会場・岩手大学 総合教育研究棟(教育系) 北桐ホール
対象・地域の方々、岩手大学教職員・学生 定員・200名
後援・岩手県、盛岡市、JST復興促進センター、岩手県技術士会
(申請中) 岩手県男女共同参画センター、もりおか女性センター
岩手ネットワークシステム(INS)



併催

文部科学省 女性研究者研究活動支援事業
「共生の時代を拓く、いわて女性研究者支援」総括/パネル展

岩手大学から地域へ発信!

～だれもが“学びやすく働きやすい”学校・職場づくり～

- 日時/2013年2月27日(水)~3月4日(月) ●対象/地域の方々
- 場所/いわて県民情報交流センター(アイーナ)4F 県民プラザ